

## 社会に貢献するプラスチック材料の基礎とその特徴を学ぼう!

情報 URL <https://www.jspp.or.jp>

優れたプラスチック成形加工の技術者・研究者になるためには、加工技術だけでなく、関連分野の知識とその応用力が必要です。成形加工実践講座シリーズでは、プラスチック成形加工の技術と知識を「高分子材料」「成形加工法」「金型技術/CAE」に分け、毎年1つのトピックを取り上げています。今年度は「材料編」を開催します。この講座は、入社3~5年の技術者や、研究テーマとしてこの分野に取り組み始めた方を対象としています。内容は、高分子材料の基礎や開発動向、各種成形法で使われる材料についてです。多くの方のご参加をお待ちしています。  
[企画担当委員：廣野正樹(三菱ガス化学)、瀬戸雅弘(金沢工業大学)、濱野裕輔(ポリプラスチック)]

- 開催日：2025年2月6日(木)
- 開催方法：オンサイト、オンラインのハイブリッド開催  
オンサイト：金沢工業大学虎ノ門キャンパス  
住所：東京都港区愛宕1-3-4  
愛宕東洋ビル 11階 1101-1102室  
TEL：03-5777-2227  
東京メトロ日比谷線虎ノ門ヒルズ駅2分  
東京メトロ銀座線虎ノ門駅徒歩8分  
[https://www.kanazawa-it.ac.jp/about\\_kit/access.html](https://www.kanazawa-it.ac.jp/about_kit/access.html)  
オンライン：お申込後、参加方法をご案内します。
- 主催：プラスチック成形加工学会
- 協賛(予定)：化学工学会、型技術協会、強化プラスチック協会、高分子学会、自動車技術会、精密工学

### 9. プログラム：

時刻	内容	講師
10:30-11:20 (11:20-11:30)	射出成形に求められる材料 キーワード：冷却速度、熔融粘度、結晶化、分子配向、ガラス転移温度	山形大学 伊藤浩志
11:30-12:20 (12:20-12:30)	各種エンジニアリングプラスチックの現状と最新の開発動向 キーワード：エンジニアリングプラスチック、市場用途、環境対応、新グレード	ポリプラスチック(株) 深津博樹
12:30-13:30	昼休み	
13:30-14:20 (14:20-14:30)	ポリオレフィンの特徴とその用途 キーワード：重合プロセス、一次構造、高次構造、粘弾性、機械的物性、成形加工、サステナブル	住友化学(株) 樋口 悠
14:30-15:20 (15:20-15:30)	ポリマーアロイ キーワード：相分離構造制御、熔融混練における微細化、リアクティブブレンド、構造-物性相間	東京科学大学 扇澤敏明
15:30-15:40	休憩	
15:40-16:30 (16:30-16:40)	透明ポリマーの光学特性と高性能化 キーワード：透明ポリマー、屈折率制御、高透明化、エイジング	公立千歳科学技術大学 谷尾宣久

会、繊維学会、全日本プラスチック製品工業連合会、日本金型工業会、日本機械学会、日本合成樹脂技術協会、日本ゴム協会、日本材料学会、日本接着学会、日本繊維機械学会、日本塑性加工学会、日本複合材料学会、日本プラスチック機械工業会、日本レオロジー学会、マテリアルライフ学会、SPE日本支部

### 5. 定員：

- ①オンサイト 25名
- ②オンライン 100名(先着順、定員に達し次第締切)

### 6. 参加費(税込み)：

正会員・賛助/法人会員	15,000円
学生会員	1,000円
協賛学協会員	25,000円
非会員	30,000円
学生非会員	3,000円

※賛助会員各社からご参加の方1名に限り、特典として参加費を5,000円とさせていただきます。詳しくは学会事務局([office@jspp.or.jp](mailto:office@jspp.or.jp))までお問い合わせください

### 7. 参加申込締切：2025年1月28日(火)

資料の配布がありますので、上記参加申込締切までにお申し込みください。

### 8. 申し込み・お問い合わせ先

プラスチック成形加工学会ホームページの主催行事一覧からお申し込みください。